

## 令和7年度福島県立高等学校入学者選抜における選抜方法

## 【調査票】

学校番号	学校名	課程
47	会津農林高等学校	全日制

## アドミッション・ポリシー

会津農林高校では、次のような生徒を求めています。

- ① 安全・安心の農業生産及び植物・動物の栽培・飼育、農業経営など専門教科の学習に興味・関心そして意欲のある生徒。
- ② 特別活動（生徒会・部活動・農業クラブ・伝統継承等）に意欲のある生徒。
- ③ 将来の農業の担い手や地域の産業を支える人材となるため、自分自身を磨こうとする意欲のある生徒。

## 【前期選抜】

## 特色選抜

大学科 小学科	募集 希望枠	志願してほしい生徒像
農業科		農業の実践的な教育をとおして、農業や地域産業を支える核となる人材の育成を目指しており、次のⅠ型、Ⅱ型における①、②のいずれかに該当する生徒を求める。
生産科学科		<p>I型：学業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 作物・野菜・果樹の栽培、家畜の飼育に興味・関心を持ち、スマート農業の実践やGAP認証取得、6次化商品開発等に意欲的に取り組む者。</li> <li>② 農業後継者や農業関連分野への進学・就職を希望する者。</li> </ul>
環境科学科	各科 20%	<p>I型：学業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 森林資源の利用や環境保全、造園に興味・関心を持ち、測量やウルシの栽培、木工製品の製作販売等に意欲的に取り組む者。</li> <li>② 森林、造園、土木分野への進学・就職を希望する者。</li> </ul>
食品科学科	程度	<p>I型：学業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 食品の加工や発酵食品、食品の栄養や成分分析について興味・関心を持ち、発酵醸造の研究や商品開発、食品検査等に意欲的に取り組む者。</li> <li>② 食品関連分野への進学・就職を希望する者。</li> </ul>
地域創生科		<p>I型：学業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① そばや会津伝統野菜、草花の栽培、福祉・介護に興味・関心を持ち、6次化商品開発、そば打ち認定二段以上、農福連携による地域活性化などに意欲的に取り組む者。</li> <li>② 農業関連や福祉・サービス分野等への進学・就職を希望する者。</li> </ul>

生産科学科		II型：特別活動 ① 中学校において、生徒会活動や部活動(運動部・文化部)や地域のクラブ活動等に積極的に取り組んでおり、入学後も向上心を持って3年間継続する意欲のある者。 ② 入学後、農業クラブ活動や伝統継承等に意欲的に取り組もうとする者。				
選 抜 資 料						
学 力 検 査	特色選抜志願理由書	調 査 書	特 色 面 接	特 色 検 査	選抜資料の満点	備 考
5教科とする。  学力検査の満点は250点とする。	本校の当該学科への志望動機及び将来への抱負、高校生活で学びたいこと等について具体的に本人が記入する。	「各教科の学習の記録」は135点満点とし、「特別活動等の記録」、「長所・特技等の記録」は55点満点として、合計190点満点とする。  部活動や地域クラブ活動等の実績や取組等は総合的に評価し、点数化する。	個人面接を実施する。  個人面接では、本校で学ぶ意欲や自らの考えをまとめ、表現する力をみる。  面接は点数化し、100点満点とする。	作文を実施する。  課題について、自らの考えを述べるものとする。  作文は点数化し、100点満点とする。	全体の満点は640点とする。	

### 一般選抜

大学科 小学科	募集定員	選 抜 資 料			学力検査と調査書の成績の比重	備 考
		学力検査	調 査 書	一 般 面 接		
農業科	(40)	5教科とする。  学力検査の満点は250点とする。	「各教科の学習の記録」は195点満点とし、「特別活動等の記録」、「長所・特技等の記録」は55点満点として、合計250点満点とする。  部活動や地域クラブ活動等の実績や取組等は総合的に評価し、点数化する。	集団面接を実施する。  集団面接では目的意識や適性を確認し、表現する力をみる。  面接は段階評価する。  ※特色選抜との併願者は、特色面接と別に一般面接を実施する。	同等とする。	
環境科学科						
農業科	(40)					
食品科学科						
農業科	(40)					
地域創生科						

## 【後期選抜】

大学科 小学科	選 抜 資 料			備 考
	調 査 書	面 接	小論文（又は作文）	
農業科	「各教科の学習の記録」は 135 点満点	個人面接を実施する。	作文を実施する。	
生産科学科	とし、「特別活動等の記録」、「長所・特	個人面接では目的意識や適性を確認し、	課題について、自分の考えを述べるもの	
環境科学科	技等の記録」は 55 点満点として、合計	表現する力をみる。	とする。	
食品科学科	190 点満点とする。	面接の内容には中学校における学習活動	作文は点数化し、100 点満点とする。	
地域創生科	部活動や地域クラブ活動等の実績や 取組等は総合的に評価し、点数化する。	の成果を問う内容（国語、社会、数学、理科、外国語（英語））を含む。 面接は段階評価する。		